

"SMILE" OHNO

News Letter

ホスピコおおの
“ふれあい通信”

スマイル おおの

2011 夏号

大野記念病院 理念

私たちは、心のふれあいと
安全で質の高い専門医療を通して、
人々に最良の癒しを提供します。

基本
方針

- 患者様の人間性を尊重し、心のふれあいと徹底したトータルケアで人々の健康への願いに応えます。
- 専門特化を指向し、地域の医療に誠実に貢献します。
- 安全で質の高い医療を極めるため、日夜、技術の向上をめざします。
- 医療における自己実現のため、心豊かな人格形成をめざし学び続けます。
- 科学的な病院経営で、病院医療の発展性を追求します。

患者様
のために

私たち大野記念病院の考える医療とは、患者様と医療従事者が互いに信頼しあい、協力しあって築き上げていくものであり、患者様も主体的に医療に参加していくことで、より一層質の高い医療が実現するものと考えています。このような考えに基づき、私たちは「患者様の権利」を明らかにし、皆様のご希望と意思を最大限尊重した医療を行ってまいります。

1. 患者様は、人間としての尊厳を有しながら医療を受ける権利があります。
 2. 患者様は、最善の医療を受ける権利があります。
 3. 患者様は、ご自分の病気、検査や治療方法などについて、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。
 4. 患者様は、十分な説明と情報（インフォームド・コンセント）を受けたうえで、治療方針などを自分の意思で選択する権利があります。
 5. 患者様は、プライバシーの保護を受ける権利があります。
 6. 患者様は、自分の診療記録について知る権利があります。

権利章典
患者様
のために

新任スタッフ紹介



よろしく
お願いします。

はじめまして。「キャリア開発担当」として着任しました副院長の勝順子（かつよりこ）です。

看護学校卒業して以来40年近く臨床看護と管理の仕事をしてきました。



副院長

はじめに就職した病院は産科病棟で、勝順子（かつよりこ）第二次ベビーブームの中で沢山の出産の介助に立ち合った、同時に奇型児などの障害児出生の事例にも数多く出合いました。それ以来、平均的でない、標準から逸脱するものへの免疫がしっかり身についたように思います。さて、私の幼い頃、蒸気機関車や石炭車が日本中を走っていて、窓を開けると顔が煤で黒くなり、デッキでは風を全身で感じることができました。昭和39年、引越しでまだ走り始めた新幹線に乗ったときのことですが、車体は丸く、窓は開かず、あまりの速さとマヨネーズの効いたサンドイッチに気分を悪くした記憶があります。新幹線はなぜ速い？汽車は蒸気機関車が列車を牽引して走っています。しかし、新幹線は編成各車両に動力を載せる動力分散方式を取っているからであることを知って、妙に納得をしました。さまざま価値観はあると思いますが、世界化と情報化時代のス

ピードアップに則した技術の進化といえます。大野記念病院はどうでしょう？職員一人ひとりが力をつけることは病院の医療の質(力)に繋がるといえます。キャリア開発では組織と職員個人が相乗して自己実現という目標を達成するという仮説を立てることができます。然しながら、人材はすぐに育つわけではありません。まして、優れた人材育成と能力開発は組織の理解と支援がなくてはなりませんが、組織で育っていく個人の自覚と責任がなければ牽引される石炭車になってしまいます。結果は職員個々の仕事に反映されるですから人が育つというのは病院にとってきわめて重要なテーマであるわけです。看護師の場合は、経年別に成長する課題とニーズが変わってきます。新人においても即戦力となる「臨床実践能力」が求められ、基本的な技術、知識、態度をバランスよく習得することから始まります。特に大学教育では技術的な演習経験がないまま卒業するため、平成22年度からは国をあげてバックアップする「新人看護職員研修」制度が始まりました。当院においても新人に対し一年間は計画的にカリキュラムを実施し、新採用ローテーションのシステムを取り入れています。さらに、より専門的な領域の向上心、探究心を啓発し、「認定・専門看護師」あるいは教育や管理のキャリアアップを組織的に図ってきた

いと思います。今年は「日本式NP」の育成、「特定看護師」導入の実地研修が始まり、超高齢化、多死社会の構造変化のなかで、到来する「医療と介護の連携」の仕組みつくり、急性期医療に求められる課題と地域連携の有機的活動、あるいは「人材育成」が急ピッチ

で急がれています。臨床の質を向上させることと人材を育成することが相関していることを認識して大野記念病院の「キャリア開発」の仕事に取り組みたいと思います。どうぞ、皆様からのご指導、ご意見をお聞かせください。

この度、平成23年4月から消化器内科に勤務することとなりました田中雅子です。私は初期臨床研修として大野記念病院でかつて1年間勤務しており、その後大阪市立大学医学部附属病院に移って勉強し、この春からこの病院に戻ってきました。何も知らない病院に行くよりは、諸先生方やコメディカルの方々も知っている人が多く、大変仕事がしやすいと喜んでおります。大阪市大病院では、内視鏡や日常診療について勉強し、高度な内視鏡検査や内視鏡

治療の経験もさせてもらいました。再びこの病院に戻ってきて、研修医の頃と少しばかりは違う姿で、頑張れたらと思っています。とはいってもまだ諸先生方やコメディカルの方々に助けてもらうことも多く、日々の外来・入院業務、内視鏡検査や治療に奮闘していますが、患者さんに貢献できるように努めたいと思っています。よろしくお願いします。



消化器内科
田中 雅子
(たなか まさこ)

大野記念病院の新しいスタッフをご紹介します。

わたくしたち新人です、
よろしくお願ひいたします。



日本医療機能評価機構より認定を受けました。

審査体制区分3 ver.6.0



当院では医療機関の機能評価を行う第三者機関、日本医療機能評価を受審し昨年10月17日認定を受けました。日本医療機能評価機構とは国民が適切で質の高い医療を安心して享受出来るよう第三者機関として設立されました。

よろしく
お願ひします！



皆様初めまして。

本年4月より7階病棟に看護師として入職しました廣崎成子と申します。入退院での忙しさはありますが、師長や先輩方、同期、そして患者様に支えられながら楽しく勤務させていただいております。私は以前、他の病院に勤務していましたことがあるのですが、こちらの病院の働きやすさに驚いております。

私は飲み会など楽しいイベントが大好きなので沢山参加し、他部署の方々とも親しくなりたいと思っております。知識・技術の面で乏しさはあります BUT 患者様に担当で良かったと思われるよう、日々精進致しますので、今後ともどうぞ宜しくお願いします。

リハビリテーション科のご紹介

リハビリテーション科では、リハビリテーション医（部長）はじめ、理学療法士8名、作業療法士、リハビリ助手、リハビリ事務員各1名のスタッフで、外来入院患者様に対応しています。チーム医療を進めると共に、医師、看護師、ケースワーカー、各専門職種等と連携して患者様の機能回復、日常生活の活動性を高めて、早期に社会復帰を図れるように努力しています。

リハビリテーション室は10階にあり、見晴らしの良い環境でリハビリテーションを行い、各病態に合わせ運動を実施しています。又、闘病生活や今後の社会生活復帰に対しての悩みを傾聴し、各ニーズに合わせ、機能向上を図れるように心がけています。



10階で～す!



気軽にできる体操シリーズ

応用編
II

腰痛体操を一連の流れに組み込みました。①～⑦までの体操をそれぞれ10回、1日2回は行いましょう！前回は①～④までを紹介しました。今回は残りの⑤～⑦まで紹介します。



腰痛体操編 その4

腰痛体操の注意点

腰痛体操は無理せずマイペースで行うのが基本。以下の4点を守って体操をしましょう！

- 柔らかい布団やマットで行うと腰痛悪化の原因となります。
- 反動をつけないようにしましょう！
- 他人に押してもらうのはやめましょう！
- 体操をしているときに痛みを感じたらすぐに中止してください。

食中毒予防

栄養科
田村科長

生の牛肉を食べて死者が出るという痛ましい食中毒が起こりました。O111(オーイチイチイチ)という腸管出血性大腸菌が原因です。

腸管出血性大腸菌とは

大腸菌の多くは無害ですが、牛の腸管にいるO(オ一)26やO(オ一)111、O(オ一)157などの大腸菌は人に下痢などの消化器症状や合併症を起こすことがあります。この中に特に毒力の強いベロ毒素を産生し、水様性の下痢から激しい腹痛と出血を伴う腸炎や血小板減少、貧血、腎機能障害を特徴とする溶血性尿毒症候群をおこすものを腸管出血性大腸菌といい、重篤な合併症を起こし、死に至ることもあります。

感染経路

感染源となるのは生の牛肉が主ですが、その他に野菜、果物など種々な食品の報告があります。これは病原菌の付いた生肉を触った手でそのまま野菜や果物に触れて調理すれば、感染する可能性があるからです。生肉を調理するのと同じ包丁やまな板などを使用している場合も感染経路となります。

特徴

- 通常の食中毒菌と異なり、非常に少ない菌数でも発症します。
- 潜伏期間が2～9日と長い。
- 感染力が強くわずかの菌数でも感染し、人から人へと広がります。
- 熱や消毒薬に弱く、75℃、1分の加熱で死滅します。逆性石鹼やアルコールなどの消毒薬でも容易に死滅します。

予防方法

- レバー等の食肉を生で食べることは控え、十分に加熱しましょう。
- 肉類の調理をした後や食事前には手をしっかり洗いましょう。
- 調理器具（包丁、まな板、ボウル、計量スプーン、ふきんなど）は野菜用、肉類用、魚類用などと区別するのが望ましいですが、困難な場合は調理ごとにアルコールなどの消毒薬を使用しましょう。

	月	火	水	木	金	土	
内科	午前 横野(腎臓) 寺垣(消化器) 岡村(腎臓) 伴(総合)	古満(リウマチ) 宇野(消化器) 伴(リウマチ) 濱本(総合)	寺柿(循環器) 田中(消化器) 古満(リウマチ) 鈴木(総合)	井上圭(腎臓) 藤井(消化器) 一丸(呼吸器) 濱本(総合)	河野(循環器) 川村(消化器) 岡村(腎臓) 寺柿(総合)	後藤(リウマチ) 岡村(腎臓) 崔(腎臓)	午前の診察 8:30~11:30 (月~土曜) ※脳神経外科の 水曜は10:30まで
	午後 崔(腎臓) 川村(消化器) 岡村(腎臓) 河野(総合) 久保(循環器)	寺柿(循環器) (予約診)	井上圭(腎臓) 井上隆(膠原病) 南野(総合)	岡村(腎臓) (予約診)	鈴木(腎臓) 宇野(消化器) 元山(糖尿病) 新藤(総合)		午後の診察 12:15~16:00 (火曜・木曜・土曜 の午後の診察は ございません)
消化器病センター	午前 宇野	藤井	川村	寺垣	田中	山田(肝胆脾)	
外科	午前 中河 六車(上部消化管)	水山 担当医	神藤 担当医	西原 中西(創傷ケア) 山田(肝胆脾)	田村 村田	中河	
乳腺外来	午前 高島(要予約)		水山(要予約)			担当医	
化学療法室	午前 杉田/舟尾	田村	水山		神藤		
整形外科	午前 西田 山田	林 中島	山内 夫(ふ)	高田(伸) 西田(処置)	林 藤田	担当医	
	午後 林(予約)				林(予約)		
泌尿器科	午前 和田	吉本 杉浦(シャント)	杉田 杉浦(シャント)	和田	吉本	米田	注1. 日曜、祝日は 休診です。
	午後 舟尾				鞍作		
脳神経外科	午前 姜(かん) 森田	金(きむ)	担当医	金(きむ)	姜(かん)	担当医	注2. やむを得ず 病院都合で 休診になる場合 がございます。
健康増進禁煙外来	午前		楳野			担当医	

東日本大震災義援金について

平成23年3月11日三陸沖においてM9.0の大地震が起り甚大な被害をもたらしました。
当院においても職員、組合が協力し義援金を募り898,000円を日本赤十字社に寄付致しました。
被災にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げますと共にこの義援金が少しでもお役に立てれば
と思っております。

- 診療科目
- 内科 ●腎臓内科 ●消化器内科 ●肝・胆・脾内科
 - 循環器内科 ●糖尿病内科 ●呼吸器内科
 - リウマチ科 ●睡眠時無呼吸症候群外来・禁煙外来
 - 外科 ●消化器外科 ●腫瘍外科 ●乳腺外科
 - 肛門外科 ●整形外科 ●泌尿器科 ●脳神経外科
 - リハビリテーション科 ●放射線科 ●麻酔科
 - 腎臓病センター(血液・腹膜透析)
 - 救急センター ●消化器病センター

初診受付時間

[月・水・金] 午前9時~11時30分 午後1時~4時
[火・木・土] 午前9時~11時30分 午後 休診

●日曜・祝日は休診日です。

救急センター 24時間体制で診察しております。



私たちは“スマイル おおの”的発行や
“ふれあい健康講座・教室”的実施など
で、地域の皆様や、医療関係者様との
交流を積極的に進めています。

地域連携室

直通電話 06-6531-0819

紹介患者様受け入れの窓口。

地域の診療機関から依頼を受けて、
院内の各診療科へ連絡。

スムーズな診療を実現します。

■受付時間／午前9時~午後5時 ●土曜日午後、日・祝日及び年末年始の休診日を除く

医療福祉相談室

1階正面入口左手

医療・福祉に関するいろいろな
ご相談をお受けします。

MSW(メディカルソーシャルワーカー)
が医療・福祉に関するご相談をお受け
いたします。お気軽にご相談ください。

“スマイル おおの”編集スタッフ

山村 明弘 小松 茂 水真 伊都子 広瀬 亜希子 中村 幸子 西脇 一哉 小森 真

HOSPICO OHNOネットワーク

人間ドック
医療法人寿楽会 大野クリニック

〒542-0076 大阪市中央区難波2丁目2-3
御堂筋グランドビル7F

Tel.06-6213-7230 Fax.06-6213-7235

人工透析

医療法人寿楽会 寿楽会クリニック

〒543-0052 大阪市天王寺区大道4丁目1-11

Tel.06-6779-1226 Fax.06-6774-2702

産業医学予防健診センター
m·oクリニック

〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目18-21
m·oビル

Tel.06-6533-6760 Fax.06-6533-3395

介護老人保健施設

箕面グリーンビィラ

〒562-0022 箕面市栗生間谷東1丁目33-25

Tel.072-727-3475 Fax.072-727-3476



医療法人 寿楽会
大野記念病院

〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目26-10
Tel.06-6531-1815(代) Fax.06-6536-6390
<http://www.ohno.or.jp>

